

財政収支計画

計画期間(令和6(2024)年度から令和9(2027)年度)中の収入・支出に、主要事業など各施策の推進に必要な事業費を見込んだ4年間の財政収支計画に加え、「横浜市中期計画 2022-2025」における行財政運営の取組に基づき、10年間の収入・支出の見通しを示します。

- ・ 料金収入は、ユーザー企業の水使用の合理化や大規模工場の操業縮小などにより微減傾向が続いていくと見込んでいます。
- ・ 管材料等の建設資材や労務単価、電力料金等については今後の見通しが立たない不透明なリスク要因が存在することから、経常的な維持管理費(経費、修繕費、人件費等)や施設整備に係る投資(建設改良費)について、1%の物価上昇を見込みました。
- ・ 建設資材等の高騰や今後も多額の費用が見込まれる施設整備に対応するため、建設改良費に対する企業債充当率を高めた上で資金収支を算定しています(現行40%⇒50%程度)。
- ・ 以上の前提に基づく財政収支では、令和10(2028)年度には累積資金が不足し、中長期的な経営は非常に厳しい見通しとなっています。今後も、工業用水を安定的に供給するという工業用水道事業者の責務を果たし続けるため、より一層の経営改善を行いながら、財源確保策についてもユーザー企業と協調しながら検討していきます。

(単位:百万円)

区分	年度	R4 決算	R5 予算	R6 予算	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
収益	経常収入	3,064	3,119	3,102	3,042	2,996	3,053	3,030	3,110	3,171	3,190	3,195	3,190
	うち水道料金	2,838	2,766	2,762	2,718	2,715	2,717	2,704	2,699	2,694	2,696	2,684	2,678
	経常支出	2,177	2,635	2,668	2,706	2,681	2,723	2,791	2,845	2,905	3,253	3,303	3,342
	うち維持管理費	1,246	1,672	1,623	1,720	1,692	1,706	1,726	1,783	1,805	1,825	1,853	1,861
	当年度純損益(税抜)	729	203	161	86	101	60	▲17	▲74	▲139	▲441	▲506	▲553
資本	資本的収入	644	1,319	1,725	1,424	1,282	1,656	1,564	2,057	2,447	2,293	2,371	2,381
	うち企業費	502	1,005	1,484	1,268	1,003	1,222	1,163	1,560	1,886	1,750	1,890	1,916
	資本的支出	2,115	3,706	3,535	3,008	2,628	3,253	3,103	4,025	4,780	4,515	4,776	4,841
	うち建設改良費	1,867	3,454	3,289	2,755	2,350	2,966	2,811	3,724	4,459	4,162	4,380	4,414
	資本的収支差引	▲1,471	▲2,387	▲1,810	▲1,584	▲1,346	▲1,597	▲1,539	▲1,968	▲2,333	▲2,222	▲2,405	▲2,460
当年度資金収支	▲176	▲1,168	▲583	▲532	▲351	▲549	▲603	▲1,060	▲1,501	▲1,749	▲2,061	▲2,200	
累積資金残額	3,684	2,516	1,933	1,401	1,050	501	▲102	▲1,162	▲2,663	▲4,412	▲6,473	▲8,673	